

特 別 調 査

「平成 26 年の経営見通し」

問 1. 貴社では、平成 26 年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

日本の景気見通	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い
合計(構成比)	0.0	1.7	17.7	29.7	24.0	17.7	9.2
合 計 件 数	0	3	31	52	42	31	16
製 造	0	0	6	14	10	5	4
建 設	0	2	11	9	9	8	4
卸 売	0	1	1	3	1	0	1
小 売	0	0	11	18	9	11	5
サ ー ビ ス	0	0	2	8	13	7	2

＊平成 26 年の日本の景気見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答した割合が 19.4%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が 50.9%となった。「良い-悪い」は△31.5%と 1 年前の調査(△80.4)と比べ 48.9 ポイント上昇している。

問 2. 貴社では、平成 26 年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

自社の業況見通	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い
合計(構成比)	0.0	0.6	11.4	29.7	34.3	19.4	4.6
合 計 件 数	0	1	20	52	60	34	8
製 造	0	0	5	16	11	6	1
建 設	0	1	8	13	12	9	0
卸 売	0	0	2	2	1	1	1
小 売	0	0	4	13	23	9	5
サ ー ビ ス	0	0	1	8	13	9	1

＊平成 26 年の自社の業況見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が 12.0%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が 58.3%となった。「良い-悪い」は△46.3%と 1 年前の調査(△64.5%)と比べ 18.2 ポイント上昇した。業種別には小売、サービスで低水準となっている。

問3. 平成26年において貴社の売上額の伸び率は、平成25年に比べておよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(複数回答) (単位: 件・%)

26年の売上 伸び率見通	1. 30%以上の 増加	2. 20~29%の 増加	3. 10~19%の 増加	4. 10%未満 の増加	5. 変わらない	6. 10%未満 の減少	7. 10%~ 19%の減少	8. 20~29%の 減少	9. 30%以上の 減少
合計(構成比)	0.6	0.6	4.6	13.7	41.7	21.1	10.3	4.0	3.4
合計件数	1	1	8	24	73	37	18	7	6
製造	0	0	2	7	18	9	2	1	0
建設	1	0	3	8	20	5	2	3	1
卸売	0	0	0	2	2	0	1	1	1
小売	0	0	3	4	23	13	8	0	3
サービス	0	1	0	3	10	10	5	2	1

*平成26年の自社の売上額見通し(伸び率)を「増加ー減少」でみると、△19.3%と1年前の調査に比べ10.6ポイント上昇している。一方、変わらないとするものは41.7%で同比7.2ポイント増加した。業種別の売上額見通し(伸び率)は、数値の高い順に建設(2.3%)、製造(△7.7%)、卸売(△14.3%)、小売(△31.5%)、サービス(△45.2%)となった。

問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(単位: 件・%)

業況が上向く転換点いつ頃か	1. すでに上向 いている	2. 6か月以 内	3. 1年後	4. 2年後	5. 3年後	6. 3年超	7. 業況改善の見通 しは立たない
合計(構成比)	4.6	9.1	11.4	4.0	7.4	6.3	57.2
合計件数	8	16	20	7	13	11	100
製造	1	3	5	2	4	4	20
建設	5	3	8	0	4	2	21
卸売	0	1	1	0	1	0	4
小売	2	3	3	1	0	3	42
サービス	0	6	3	4	4	2	13

*自社の業況が上向く転換点については、「すでに上向いている」とする回答割合が4.6%と、前年(3.4%)に比べ1.2ポイント上昇した。一方、「業況改善の見通しは立たない」とする回答割合は57.2%(前年49.4%)と半数を超え、厳しさが窺える結果となった。

問5. 2020年の東京オリンピック開催によって、貴社の今後の業況にどのような影響や期待がありますか。あてはまるものを次の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

東京オリンピック開催による今後の影響	1.すでに直接的な影響がある	2.すでに間接的な影響がある	3.今後の直接的な影響を期待している	4.今後の間接的な影響を期待している	5.どちらともいえない	6.あまり期待していない	7.全く期待していない	8.その他
合計(構成比)	0.0	0.6	0.6	4.0	9.1	30.9	54.8	0.0
合 計 件 数	0	1	1	7	16	54	96	0
製 造	0	0	0	2	4	16	17	0
建 設	0	1	0	1	4	13	24	0
卸 売	0	0	0	1	0	2	4	0
小 売	0	0	0	2	4	15	33	0
サ ー ビ ス	0	0	1	1	4	8	18	0

*2020年の東京オリンピック開催についての影響度を見ると、「あまり期待していない」・「全く期待していない」の回答割合が85.7%となった。業況に影響ありとする回答割合は5.2%に留まった。東京から遠く離れていることが受け止め方に影響していると思われる。

～調査員のコメントから～

- 酢だこ・煮だこの東北向け販路は拡大しており、今後期待できる。(製造業)
- 昨年に比べ、秋サケ漁好調、売上増加している。(製造業)
- 天候不順により、ししゃも漁が不振、例年の3分1程度の漁となった。(製造業)
- 受注はやや増加、人手不足によりパート、アルバイトが増加。(建設業)
- ソーラー関係の仕事で売上増加している。(建設業)
- 地区内の小売業者への酒、食料品の納入はコンビニ店の影響で減少している。(卸売業)
- 水産物は天候などの影響で不漁が続いているため、売上減少している。(卸売業)
- 漁業関係の不振により消費の低迷が見られる。(小売業)
- 家具販売では、顧客の高級家具への興味が薄くなって来ている。
廉価家具の販売店に顧客の流失がみられ売上減少傾向にある。(小売業)
- 原油価格の高騰により、灯油の販売量が伸びず苦慮している。(小売業)
- 映画館にデジタル映写機が設置された。幅広い作品の上映が可能となった。(サービス業)
- 一部の旅館では、工事関係者の連泊により売上の減少をカバーしている。(サービス業)
- 冬期間に入り、灯油などの燃料費が高くなり、経費がかさんでいる。忘年会シーズンであり、宴会の予約取り付けに励んでいる。(サービス業)